

地域コミュニティ

2大団地のコミュニティ活動の場が狭い

余裕教室の有効活用を図れるようにしたい



戸口 勝 議員

駅北側整備は

質問 駅北側地域での新市街地構想の行方は。

答弁 建設課長 ご理解をいただけたので、現状では困難であると考えます。

質問 計画したものが、絵に描いた餅にならないよう実

効性のあるもので策定し、現行の検証との新計画の「見える化」を進めていただきたい。

答弁 町長 1年間かけて、よりよい計画をじっくりと「何ができるか」考えていきます。

その他の質問

◎西中学校建築事業の検証と学校のあり方

質問 コミュニティの推進を掲げる町にとって、2大団地の自治会館での活動は、人口比率に対してあまりにも手狭である。2大団地の小中学校の地域への開放は。

答弁 総務課長 町の空き家対策を進めていくことになり。必要になれば、検討したいと思います。



旧上野台中学校屋上から見た東小川団地

地域活性化

一日も早い「プレミアム商品券」発行を 無事に業務遂行できるよう対応します



山口勝士 議員

これで町が元気になるきっかけを！

質問 国の「地域消費喚起」緊急補正予算を生かし、プレミアム商品券の発行が検討されていると思う。プレミアム率（おまけの割合）は、消費税を考えると、最低でも20%以上に。

答弁 産業観光課長 20%以上で発行することを考えています。また、埼玉県が独自に上乗せを検討しています。

質問 地域経済のためにも、一日も早い発行を実現してほしいが。

答弁 産業観光課長 す。皆さんへの講座を活性化させ、皆さんのアイデアや提案を展開していく仕組みを。

質問 七夕まつりや夏休みに合わせたイベントや、他団体が主催するイベントにも積極的に出向き、細川紙の啓発をするともに、町民の意見や提案をお聞きすることも考えていると思います。

ユネスコ登録からの地域活性化を確かに

質問 細川紙ユネスコ登録の渦を広げるパワーは町民で

答弁 産業観光課長 準備や各種イベントを控え、最も忙しい時期に商工会と連携していかねければなりません。発行準備や印刷等に3カ月程度必要と考え、無事に業務遂行できるよう対応していきます。



駅前にたびく登録記念ののぼり旗

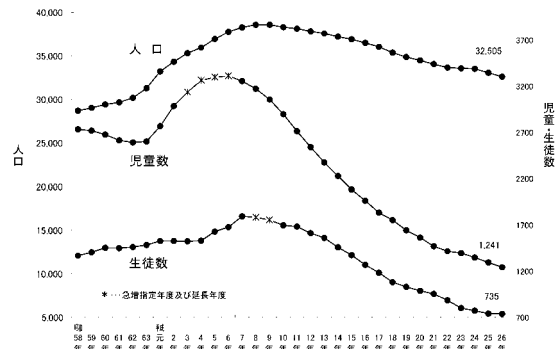
人口減少対策

「人口減少時代」に立ち向かう町の取り組みは 効果的な取り組みを検討したい



松葉幸雄 議員

質問 自治体全ての政策は人口動態の把握に大きく左右されると言われている。今後少子化対策を充実しても、出生率が



小川町の人口・児童・生徒数の推移

答弁 子育て支援課長 本年度から新たに少子化対策などの制度をスタートさせ、質の向上に総合的に取り組んでいきます。人口流出防止については、雇用の確保・商業振興・企業誘致など活性化への取り組みを促進してきましたが、人口減少に歯どめがかからない状況です。当町でも地方創生の戦略策定を、専門的

質問 「2」を超え再び人口増加に転じることはないと予測され、このまま推移すると2040年には国内「896」の自治体が消えるとの予測さえある。この進みつつある「人口減少時代」の現実を捉えた町の取り組みは。

答弁 町長 今後の策定に当たり、大変重要だと考えています。

質問 地方創生の選択には、将来に対する明確なビジョンを持つことが重要だと言われているが。

答弁 町長 そうしたことを強く認識し、責任を持って実行していくつもりです。

特効薬があればなあ

小川町民の意見、あったかいんだからあ